

奈良市行財政改革に関するアンケート（提出用紙）

奈良市では、市民の皆さんからお預かりした大切な税金を、より効率的・効果的に活用するため、様々な行財政改革に取り組んできました。市の借金にあたる市債残高もピーク時から 800 億円以上減少するなど一定の成果が出ていますが、今後の人口減少と超高齢化を迎える中では、より一層の努力が必要です。そこで皆さんのご意見をお聞かせください。

※ あてはまるものにチェック（例：☑）をつけてください。無記名でご提出いただけます。

I あなた自身についてお答えください。

Q1 はじめに、あなたご自身についてお答えください。【必須】

(1) 年齢 (1 つ選択)

- ☐ 19 歳以下 ☐ 20 歳代 ☐ 30 歳代 ☐ 40 歳代 ☐ 50 歳代
☐ 60 歳代 ☐ 70 歳代 ☐ 80 歳以上

(2) 性別 (1 つ選択)

- ☐ 男性 ☐ 女性 ☐ その他 ☐ 答えたくない

(3) 奈良市との関わり（複数選択可）

- ☐ 奈良市に住んでいる ☐ 奈良市に通勤・通学している
☐ 奈良市に事務所・事業所を持っている ☐ 奈良市に家族・親族がいる
☐ 奈良市によく訪れる（買い物・観光など）
☐ その他（ ）

Ⅱ 奈良市の行財政改革について

奈良市の行財政改革案について、ご意見をいただければと思います。なお、いただいたご意見についての回答は行わないものとし、それらを反映させることを約束するものではございません。

Q4 奈良市の収入を増やすために、優先して取り組むべきもの（すべて選択）

- ☐ 企業や工場等の誘致によって、雇用の確保や税収増を図る
- ☐ 移住・定住の促進によって、人口増加や税収増を図る
- ☐ 宿泊税等、観光客を対象とした新たな収入源を確保する
- ☐ ふるさと納税のさらなる強化
- ☐ 市有地や公共施設の売却や貸付の促進
- ☐ 公共施設等に企業名をつけて広告料を得る（ネーミングライツ）
- ☐ 公共施設の利用料の改定やごみ収集の有料化
- ☐ 基金の積極的な運用
- ☐ その他（ ）

Q5 奈良市の支出を減らすために、優先して取り組むべきもの（すべて選択）

- ☐ AI やデジタル化で職員の仕事を効率化する
- ☐ 市が担ってきた仕事をもっと民間に任せる
- ☐ 職員の給与を減らし人件費を抑制する
- ☐ 公共施設の再編統合をさらに進める
- ☐ 各種団体や外郭団体等への補助金や委託費の見直し
- ☐ 光熱水費や消耗品など、固定費をさらに節減する
- ☐ その他（ ）

Q6 奈良市の次の取組のうち、知っているもの（すべて選択）

- ☐ 手書きの電子申請やAI・システム活用などによる市民サービスの利便性向上
- ☐ 業務の民間委託および官民連携の推進
- ☐ 公共施設の統廃合・長寿命化などの施設の再編や維持管理の見直し
- ☐ 定員管理や業務効率化などによる職員数・人件費・組織体制の見直し
- ☐ ふるさと納税やネーミングライツなどによる財源確保
- ☐ ごみ処理コスト縮減や包括的道路維持管理業務委託などの各種個別事業や委託内容の見直し
- ☐ 行政の見える化や市民・地域との連携などの情報公開・市民協働の推進
- ☐ その他（ ）

- ・ 電話等口頭による意見は受付できません。また、意見に対して個別に回答は行いません。
- ・ 意見を提出した個人に関する情報は、本件に係る情報としてのみ使用し、他の目的で使用しません。